



岡山市区づくり推進事業助成申込書

(地域活動部門)

令和 6 年 1 月 18 日

岡山市長 大 森 雅 夫 様

フリガナ うらまちやうすやまこふんぼんかい

団体名 浦間茶臼山古墳保存会

所在地

連絡先

フリガナ

代表者

※ 提出した申込書の内容が、岡山市のホームページ上で公開されることに同意します。
ただし、個人情報に関する部分は除きます。

応募分野	(該当の分野を○で囲んでください。) ㊦ 地域課題解決 イ 地域課題掘り起し ウ 地域計画づくり エ 地域課題解決型の地域組織づくり オ その他
事業名称	浦間茶臼山古墳（歴史）を活かした地域の活力創成事業
事業実施小学校区・地区	御休学区
事業実施回数	新規 ・ 継続 1 回目 / 【 R6 年度から】
課題	※地域の実情と解決をはかりたい課題、事業実施の必要性について記載してください。 ①地域に存在する歴史のある各史跡の中で、「浦間茶臼山古墳」への関心・興味・価値認識が低いために、住民の皆さんの意識を高める必要がある。 ②少子高齢化、核家族化がすすみ、生まれ、育ち、生きてきたこの地に郷土愛やつながりが希薄化しており、これを高める必要がある。 ③自慢できる歴史的史跡、誇れる地域の宝、国史跡「浦間茶臼山古墳」の情報をひろく発信ができる人材が必要である。 ④浦間茶臼山古墳の知名度を高めて訪れる人を増やす。
事業の目的	※事業を実施する「目的」を記載してください。 ①「浦間茶臼山古墳」を通じ地域の人々に故郷に対する愛着心を醸成させる。 ②「浦間茶臼山古墳」を学区のシンボルになる様、価値観の共有を図る人材の育成。 ③「浦間茶臼山古墳」を世に広め、学区の知名度を上げ、見学者を増やし、賑わいを生み出し、地域全体の歴史に関する価値を共有し情報発信できる人材の育成。 ④子供たちの地域学習に協力し、誇りや自慢をはぐくみ健全育成に繋げる。

事業の内容	※具体的に実施する活動内容を箇条書きで記載してください。 ①ガイドマップ・案内パンフレット・冊子等を作成する。 ②御休小学校の「総合学習で歴史マップ作成」を印刷（2000枚予定）する。 ③まつり「御休の集い」での展示ブース（歴史・史跡探訪）に展示する。 （11月第一日曜） ④古墳と周辺の清掃・草刈り活動をする。（年4回） ⑤岡山県下の古墳とのコラボ企画を作成する。 ⑥ I Tを活用して情報の発信と技術者の育成と組織作りを進める。（4月から） ⑦上道公民館と共に講習会と写真パネル展を開催する。（11月中旬） ⑧案内看板等の作成と設置をする。 ⑨古墳周辺の交通の良い場所を借用し臨時駐車場とす
期待される成果・目標	※事業実施することで、変化すること、期待している成果、事業実施後にどこまで到達しておきたいか「目標」を記入してください。 ① 地域住民の「浦間茶臼山古墳」への関心が高まり、ボランティア活動者も増加して、他地区からの見学者が増えること。 ② 地域に話題を提供することで活生化を促進できる人材が育つこと。 ③ 各種開催事業の参加者が増えること。 ④ 地域の小・中学校・公民館との連携により郷土愛を育むことができる。 ⑤ I Tの活用で人材育成ができ、組織化もできる。
企画などの工夫	※通常、日常的に実施している事業をそのまま提案された場合は、対象とならない可能性があります。区づくり推進事業の申請にあたって、何をどう変えたのか、どこに活動の目的や対象をしぼったのかなど、企画にあたっての工夫をお書きください。 ① 上道公民館と協力し、県下最古の前方後円墳の発掘調査された講師先生の講演会をする。それに伴い写真パネル展（1ヶ月間）を開催する。11月中旬 ② 他の古墳（主に造山古墳・箸墓古墳）との交流を探る。 ③ I Tを活用して人材育成・情報発信収集・組織化をはかる。 ④ 御休小学校（高学年）との校外学習に参加する。（2学期） ⑤ 古墳周辺で交通の便利な土地を臨時駐車場で借り受けます。
協働する団体等	※事業実施にあたり協働することを想定している団体・企業・大学等の名称とその団体間の役割分担について記載してください。あるいは提案団体が既に協働組織となっている場合は、事業実施メンバーの備考欄に団体名をご記入ください。 ①御休学区連合町内会 ②岡山市教育委員会 ③岡山市文化財センター ④御休小学校 ⑤上道公民館

事業の 情報公開	※区づくり推進事業は、広く区民へ情報提供することが義務づけられています。地域住民をはじめ区民への情報提供、あるいは情報公開の仕方についてご記入ください。 ① 御休学区連合町内会ホームページに「浦間茶臼山古墳保存会」をアップする。 ② 他のITでの情報発信する。 ③ 上道公民館報に記載し、写真パネル展を開催する。 ④ その他、新聞、TV等で発信をする。
学区 地区 への 広がり	※小学校区・地区より狭い範囲（単位町内会等）での事業を実施される場合は、学区・地区等への活動の広がりや課題の共有などをどのように進めていきますか。取組方について記載してください。 ① 清掃作業活動は各町内会回覧物からボランティアを募集し作業をする。 ② まつり「御休の集い」に展示ブースに展示する。 ③ ITの活用で情報発信をする。 ④ マップ案内板を設置する。 ⑤ 地区全戸にマップガイド配布する。
前年度 からの 見直し 拡充点	※継続事業で申請される場合は、<u>前年度の事業の成果を踏まえ、今年度の事業の改善・拡充点を記載してください。また審査会での助言・コメント等について改善・拡充したこと、改善・拡充ができなかった場合は、改善・拡充ができなかった理由を記載してください。</u>
次年度 以降の 予定	※今年度の事業を受けて次年度以後どのように活動を展開していくか、また資金の確保をどのように進めていくかをご記入ください。 ① 次年度以後の活動計画 御休の集いの歴史部門の展示ブースを拡充する 上道公民館での情報発信（写真パネル展等）を開催していく。 小学生との校外学習時に協力し案内説明をしていく。 ② 資金の確保について ☒ 次年度も区づくり推進事業を申請する予定 ☐ （ ）年後には、自己資金を確保して地域の独自展開をしていきたい。 資金確保の具体的な方策： ① 協賛企業を増やしていく。
その他PR したい点	

事業スケジュール （企画会議や反省会も含めてご記入ください。日程が未定の場合は月だけで結構です。） 令和6年度

月日	活動内容
R6年 4 月	準備企画・計画予算会議 臨時駐車場借りあげ整備・・・1回目、案内看板等作成設置 I T 勉強会
5 月	総会 I T 勉強会
6 月	I T 勉強会 草刈（岡山市）
7 月	看板設置 草刈り作業
8 月	（草刈り作業） 2 回目、案内看板等完成設置
9 月	御休の集いへの展示ブース準備 小学校校外学習案内
1 0 月	御休の集い準備 古墳周辺部の要望書提出 草刈り（岡山市）
1 1 月	3日 御休の集い 中旬上道公民館で写真パネル展の開催（1ヶ月間）
1 2 月	反省会・企画会議 地域交流申請書作成する。 草刈り作業
R7年 1 月	岡山市区づくり事業の申請 下旬古墳周辺剪定・伐採（1名専門家依頼）
2 月	冊子等の印刷
3 月	次年度計画書作成準備 草刈り作業

収支予算書

収 入

単位:円

項 目	前年度決算又は 決算見込額	予 算 額	内 容
岡山市補助金		648,000	
実施団体負担金		78,000	御休学区連合町内会
参加者負担金			
協賛金			
寄附金、他収入		84,000	企業寄付金
収入合計	0	810,000	

支 出

単位:円

項 目	前年度決算又は 決算見込額	予 算 額	内容(必ず記載してください)
①消耗品費		40,000	コピー用紙・草刈り刃・インク・文具他
①		140,000	ユニフォーム 35着(4000円) 校外学習時使用
①		50,000	のぼり旗20本・竿20本(2500円)
②食糧費		20,000	飲料水代(会議・草刈り等)
③印刷製本費		120,000	ガイドマップ印刷(2000枚)
③		50,000	写真パネル20枚(2500円) 展示会用
④燃料費		15,000	ガソリン・2サイクルオイル他
⑤光熱水費			
⑥通信運搬費		75,000	電話料金・インターネット接続機器
⑦広告料			
⑧手数料			
⑨使用料・賃借料			
⑩原材料費		100,000	マップ看板等 4枚(130cm×90cm)
⑩		20,000	方向板4枚 (45cm×20cm)
⑩		15,000	アクリル板他
⑩		15,000	ブロック・セメント・砂・砂利等
⑪委託料			
⑫工事請負費			
⑬報償費		20,000	I T講師料・研修講師料
⑭保険料		10,000	ボランティア保険(作業)
⑮旅費		120,000	奈良箸墓古墳他視察研修 (奈良・大阪研修中型バス1日)
小計(①)	0	810,000	
⑯新型コロナウイルス 感染症防止対策経費			
小計(②)	0	0	
支出合計(①+②)	0	810,000	

◆概算交付の可否(いずれかに○をしてください。)

補助金(3/4)の概算払いを	<u>希望する</u> ・ 希望しない
----------------	---------------------

※「希望する」場合は、その理由を具体的にお書きください。

活動資金が不足(初年度活動のため)

○ 内容欄へは使用用途等を記入してください。

○ 記入欄が不足する場合は、欄を追加してください。